

短期集中講座 SS セミナーB 第6回目 (野生動物学分野)

11月26日(土)に厚木高校(第IPC室)で実施された第6回目の様子です。

受講生徒; 高校1, 2年生



今回は、写真が少ない。3時間(9:00~12:00)の講義。これだけだと「つまない講座」と、受け取ってしまうかもしれません。

今回は(も)すごかった。怒涛の150枚のスライド。いやいや、聞くだけは大変、と思うと思いますが、今回の講義はとても刺激的で、とてもアカデミックで、なによりもアドベンチャー。ワクワク感が凄い。世界最速でユキヒョウに出会った男(自称)。夢は冒険家。なぜフィールドワークで野生動物を研究しているか、それは、「地球上どこにでも生き物は生息している」つまり、野生動物の研究は世界中が研究範囲。

ひょんなことから、北海道の離島で野鳥の研究。それが世界で誰もアプローチしていない方法で研究を実施。またあるときは、北極圏での調査。ふとしたきっかけから、ヒマラヤでの研究。国境が曖昧な地域での活動や、宗教観の違いによる動物保護と人間生活の両立。貧困問題や経済的な問題。英語が共通語であるが、実際の現場は現地語。つまり心と心でコミュニケーション。

動物に恋愛感情はあるのか、また、「動物のジェンダーとは」「同性恋愛とは」といった、非常に興味深く繊細な問題を科学的に研究。科学だけではなく融合的な探究心が必要である理由。

生徒と一緒に聞いていた私(杉原)もワクワクして、この文章が止まらないので、あとは、参加生徒の感想を記載します。(2ページ目)

次回は12月22日(木)
「ガスクロマトグラフィー講習会」in 厚木高校 第一化学実験室だよ



【受講生徒のアンケート（一部抜粋）】

・野生生物の研究により興味を持てる授業だった。これまでSSセミナーBで受けた講義は、殆どが分子生物学などで、そちらも勿論楽しいし、興味を持って臨んでいたけど、今回はいつもと違ってもっとマクロな視点だったな、と思った。フィールドワークなどを特にしないで、話自体が何か冒険譚を聞いているようでとてもワクワクした。今回の講義で、自分のしたい研究っていうのが段々と見えてきたような気がした。

・流体力学などの今自分がとても興味のある分野の話が出て来て、将来自分も研究職に就くのもありだなと思った。

・今回の講座は演習がなく講義だけの授業だったが担当者の話がわかりやすくとても興味深かった。また、2年次に物理と生物が選択になるので物理と生物は関わりがないと思っていたが、体のブレを周波数で計測したり、鳥が羽ばたく回数、速度など野生動物のフィールドワークで物理は頻繁に利用されると学んだので、生物基礎だけでなく、物理基礎を真剣に取り組んでいきたい。

・野生動物の研究って触れたことがなかったしあまりイメージがわかかなかったのですが、先生の話聞いて様々なアプローチの仕方があるのだな、と分かりました。実際にその動物に触れてみないと分からないこともあると思うので機会があれば私も野生動物を間近で見たいです。

・研究のやり方などをしり、とてもいい経験になった。先生の体験談を交えながらだったので、頭に入ってきたし、なにより楽しんで聞けて話を聴くだけでワクワクした。

・今回は、自分がやりたいことに正直に取り組むことが、新しい発見や大きな結果に繋がるのだなと感じました。（鳥人間コンテストの経験が鳥の研究に生かされているように）また、先生のこれまでの経験を聞くとかなり危険（に思える）ことをたくさんされていたので、冒険や探検が大好きな人しかここまで深く詳しく研究することはできないだろうなと思いました。先生にとっては世界中を冒険したくて野生生物学の道を選んだことが正解だったように、私もやりたいことが決まった時に、それを一番できる分野は何なのか考えられるようにしたいです。

・聞いているだけでも不思議ととても楽しくて、興味が湧いてくるお話でした。ありがとうございました。

・今回の講義は今までのセミナーとは全く違う印象で漫画やアニメの世界のような体験話を聞くことができ、とても楽しかった。研究をしながら各地に行くことのできる夢のような職だと思った。しかしそれと同時に、頭脳だけでなく優れた体力、精神力、コミュニケーション能力の必要な大変な仕事だと感じ、今学校で習っている科目すべてが重要であると気づくことができた。私も同じようなことができる大人になれるよう頑張っていきたい。

・フィールドワークの面白さ、自分のやりたいことを仕事にした時の充実感が感じられた。先生の活動が多く教科から成り立っていて、1つの分野だけでなく多くのことをしていくことの大きさが分かった。

・先生の今までの生き立ちや研究内容について知れて、とても面白かったです。私は生物があまり得意ではなく物理選択ですが将来は農業等の生物系の分野に進みたいと考えています。生物が得意でなかったため不安でしたが、先生の話聞いて、一見関係なさそうに思える分野でも研究に使うことがあると知り、このまま今の夢に向かって頑張ろうと思いました。

・自分は動物、鳥類よりは虫や植物のほうが興味があるが、フィールドワークは楽しそうだった。